

Hamada Makiko

浜田牧子

ピアノのタベ

プログラム

- バッハ： 平均律クラヴィーア曲集第1巻 第1番 C-dur
平均律クラヴィーア曲集第2巻 第1番 C-dur
- ショパン： 舟歌 Fis-dur Op.60
24の前奏曲 第16番 b-moll、第19番 Es-dur
- モンポウ： 歌と踊り 第5番
風景より 2.湖
- フォーレ(ヴァイオリン、ピアノ)： 3つの歌 Op.18 1. ネル
3つの歌 Op.8 1. 川のほとりで
2つの歌 Op.46 2. 月明かり
- バッハ： 無伴奏チェロ組曲第3番 1. プレリユード
- ラヴェル： ピアノ三重奏曲 a-moll

2023 11/28 火

開演 19:00 開場 18:30

MUSICASA

東京都渋谷区西原3-33-1
小田急線・東京メトロ千代田線
代々木上原駅東口より徒歩2分



チェロ 菊田雅治



ヴァイオリン 黒田由貴子

全自由席 一般 3500円 学生3000円

【チケット等お問合せ】

TEL/FAX 047-477-3021

Mobile 090-8879-1132

メール作成画面が開きます→



【後援】

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

Profile

浜田牧子 ピアノ



3歳半よりピアノを始める。安芸幸、富本陶、井口愛子、井口基成各氏に師事。室内楽を斎藤秀雄氏に師事。桐朋学園「子供のための音楽教室」を経て、同高校、同大学ピアノ科卒業。1970年には、毎日新聞社主催学生コンクールに入賞。卒業後10年間、東京音楽大学にて後進の指導に当たる。1975年にNHK新人演奏会(FM)に出演。1977年にはウィーンアカデミー夏期講習にてハンス・ペーターマンデル、ブルーノ・ザイデルホーファー各氏のレッスンを受け研修を積む。1980年東京でリサイタル開催。1981年日比谷公会堂にて大友直人指揮、早稲田大学交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を演奏。1982年東京交響楽団とショパンのピアノ協奏曲第2番を演奏する。弦楽器、管楽器、声楽などのリサイタルの伴奏を各地で行う。伴奏ではNHK-FM「午後のリサイタル」「徹子の部屋」「新日鉄コンサート」NHK-TV「音楽の広場」に出演。1992年にタイカルチャーセンターホールにてリサイタルを行う。2005年12月ムジカーザにてリサイタルを行う。全日本ピアノ指導者協会正会員。1997年より篠崎みどり氏とデュオを組み、連弾、2台ピアノのコンサートを東京、千葉にて16回開催。2002年3月沖縄パレット劇場にて演奏会を行い、沖縄FMにて放送された。

苅田雅治 チェロ



桐朋学園大学で井上頼豊氏に師事。1973年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。82～90年東京都交響楽団首席チェロ奏者をつとめる。82年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加し、団として、92年第4回飛騨古川音楽大賞奨励賞、94年度文化庁芸術祭賞、94年度第13回中島健蔵音楽賞を受賞した。個人としても92年度第11回中島健蔵音楽賞受賞。国内の主要現代音楽祭に常時出演しており、独奏者としての評価も高い。2005年秋、弦楽四重奏団クワトロ・ピアチェーリを結成(第1ヴァイオリン=大谷康子、第2ヴァイオリン=齋藤真知亜、ヴィオラ=百武由紀、チェロ=苅田雅治)。2006年11月からスタートした定期演奏会で、シヨスタコーヴィチの全弦楽四重奏を演奏するプロジェクトを開催している。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学及び東京藝術大学非常勤講師。

黒田由貴子 ヴァイオリン



3歳よりピアノとソルフェージュ教育を受ける。6歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学附属高等学校を経て、東京音楽大学ヴァイオリン科卒業。桐朋学園大学院大学ヴァイオリン科修了後、科目履修生としてヴィオラ科に在籍。これまでに鈴木亜久里、石井志都子、藤原浜雄の各氏、室内楽を岩崎淑、岩崎光、飯沼信義、新実徳英の各氏に指事。現在はソロ、オーケストラ、そして目黒弦楽四重奏団で演奏活動を行う傍ら、子供から大人までの幅広い層への指導にも当たる。生涯学習音楽指導員並びに地域音楽コーディネーター。コロムビアよりCD「ピアノで聴くモーツァルト」を発売。これまでにヴァイオリンとヴィオラによるソロライブを5回行っている。